

# 企画政策課の目標（平成19年度）

企画政策課長 京増 孝一

## 1 課の役割

企画政策課は、企画総合調整班・広報広聴班・協働参画班、（及び情報化推進室）を設置し、総合計画の策定（基本構想・基本計画・実施計画）、施策の進行管理・評価、政策情報の収集・調査分析、広報ニューしすいの発行・各種統計調査、コミュニティ活動支援・自治会・行政連絡員・地域担当員などの事務事業を行い、市町村の置かれている厳しい状況の中、創意工夫により地域の課題に柔軟に対応していくとともに、町民と町が相互に協力し支えあう、協働による自治運営の推進を図るための役割を担っています。

## 2 個別事業とその目標

- 1 総合計画の進行管理（企画総合調整班）  
総合計画の策定（基本構想・基本計画・実施計画）、施策を効果的に実施するため進行管理・評価などを行っています。
- 2 特定事項の推進（企画総合調整班）  
東関東自動車道酒々井IC設置促進期成同盟（会長酒々井町長）、印旛沼関連事業市町村連絡会議（会長酒々井町長）の目的達成のため、構成市町村と連携し要望活動及び事業を実施していきます。
- 3 まちづくり事業の推進（企画総合調整班）  
観光の振興を図るため、公募による観光振興のためのまちづくり会議を設置しています。また会議からの提言を受けて、歴史的景観を醸し出す景観創出プロジェクト会議を設置しました。
- 4 広報活動の充実（広報広聴班）  
町民に適切な情報提供を行うため、広報ニューしすいの内容充実を図り、正確かつタイムリーな行政情報の提供に努めます。また、厳しい財政状況を踏まえ、広報ニューしすいに有料広告を掲載し、自主財源の確保に努めます。
- 5 広聴活動の充実（広報広聴班）  
町民の意見や要望等を的確に把握するため、各種広聴活動の周知に努めます。
- 6 消費者保護施策の推進（広報広聴班）  
消費者保護を推進するため、広報紙や回覧等を活用し最新の消費生活情報を提供し、消費者被害の防止に努めるとともに、消費生活相談を開催し被害者の問題解決に努めます。
- 7 各種統計調査の実施（広報広聴班）  
国勢調査をはじめ、国・県の各種統計調査を円滑に実施するため、質の高い調査員の確保に努めるとともに、審査事務を的確に行い正確な統計となるよう努めています。また、各種統計や「酒々井町統計書」を作成し、ホームページなどで公表しています。
- 8 町民参加の協働推進（協働参画班）  
複雑多様化する住民のニーズや問題に対応するため、住民と行政が情報の共有化を図り、問題解決に向け力を出し合いながら信頼関係を築き、住民主体のまちづくりに取り組んでいくためのさまざまな事業（平成19年度歩き・み・ふれる歴史の道 in 酒々井 社会教育課・企画政策課）を実施しています。
- 9 情報の公開と共有化（協働参画班）  
委員公募、地域担当員の配置、座布団集会の実施及びHP、回覧等による情報公開に努めていきます。なお、地域担当員については、自治会の皆様と地域の抱える様々な課題の対応や、相談に取り組んでいます。
- 10 公益活動サポートシステムの構築（協働参画班）  
協働を進める方策として、公益的活動などに対する補助金制度、公益的活動をサポートするシステムの構築について検討します。